

(N-アセチルニューラミニル)-ガラクトシルグルコシルセラミド N-アセチルガラクトサミン転移酵素

Cat. No. EXWM-2632

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

この酵素は、GM3、GD3、SM3からそれぞれ、ガングリオシド（すなわち、シアル酸を含むグリコスフィンゴ脂質）GM2、GD2、SM2の形成を触媒します。アシアロ-GM3およびラクトシルセラミドも基質ですが、糖タンパク質やオリゴ糖は基質ではありません。

別名

ウリジン二リン酸アセチルガラクトサミン-ガングリオシド GM3 アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; ガングリオシド GM2 シンターゼ; ガングリオシド GM3 アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; GM2 シンターゼ; UDP アセチルガラクトサミン-(N-アセチルニューラミン)-D-ガラクトシル-D-グルコシルセラミド アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; UDP-N-アセチル-D-ガラクトサミン:1-O-[O-(N-アセチル-α-ニューラミン)-(2→3)-O-β-D-ガラクトピラノシル-(1→4)-β-D-グルコピラノシル]-セラミド 1,4-β-N-アセチル-D-ガラクトサミニルトランスフェラーゼ アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; UDP-N-アセチルガラクトサミン GM3 N-アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸アセチルガラクトサミン-アセチルニューラミンガラクトシルグルコシルセラミド アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸アセチルガラクトサミン-ヘマトサイドアセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; GM2/GD2-シンターゼ; β-1,4N-アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ; アシアロ-GM2 シンターゼ; GalNAc-T; UDP-N-アセチル-D-ガラクトサミン:(N-アセチルニューラミン)-D-ガラクトシル-D-グルコシルセラミド N-アセチル-D-ガラクトサミニルトランスフェラーゼ; UDP-N-アセチル-D-ガラクトサミン:1-O-[O-(N-アセチル-α-ニューラミン)-(2→3)-O-β-D-ガラクトピラノシル-(1→4)-β-D-グルコピラノシル]-セラミド 4-β-N-アセチル-D-ガラクトサミニルトランスフェラーゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 2.4.1.92

CAS登録番号

67338-98-1

反応

UDP-N-アセチル-α-D-ガラクトサミン + O-(N-アセチル-α-ニューラミン)-(2→3)-O-β-D-ガラクトピラノシル-(1→4)-β-D-グルコピラノシル-(1→1)-セラミド = UDP + O-2-(アセチルアミノ)-2-デオキシ-β-D-ガラクトピラノシル-(1→4)-O-[N-アセチル-α-ニューラミン-(2→3)]-O-β-D-ガラクトピラノシル-(1→4)-β-D-グルコピラノシル-(1→1)-セラミド

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。